

「サステナブルな鋳物づくりへの挑戦：鋳鋼の取組みから学ぶ」

主催：一般財団法人 素形材センター

2050年のカーボンニュートラル、エネルギー基本計画及び地球温暖化対策計画等の政策目標、および昨今のエネルギー価格高騰の影響に対し、我が国鋳造業をはじめとする素形材業界やその属するサプライチェーンにおいても、更なる省エネ、CO<sub>2</sub>排出量削減への対応が喫緊の課題となっています。

この時代の大きな環境変化を好機と捉え、エネルギー多消費産業といわれる鋳造業だからこそその変革の可能性も見据えつつ、脱炭素への貢献とともに‘持続可能な社会に貢献する、持続可能な鋳物づくり‘に向けた、先入観にとらわれない発想、行動、仕組みづくりが今、求められています。

本セミナーでは、カーボンニュートラル対応を1つの軸として、鋳鋼における様々な取組みを例に、鋳造業が目指すべき方向性、実現への課題と方策を議論する契機として、本セミナーを企画しました。皆様の活動の一助になれば幸いです。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

●日時 令和5年11月9日（木）13：00～17：00  
オンラインセミナー（Cisco Webex Meetingsを使用）

●プログラム コーディネーター 小林技術士事務所 所長 小林 良紀

開会の辞 ----- 13:00～13:05

1. 基調講演：鋳物作り工場におけるカーボンニュートラル取組み（仮） ----- 13:05～14:05

カーボンニュートラルをはじめとした、鋳造業界を取り巻く環境変化に対し、エネルギー使用、生産技術・設備、デジタル活用、人と機械の協働、他との連携等による生産革新など、今後とるべき方向性を考える。

室蘭工業大学 副学長  
日本鋳造工学会 会長 清水 一道

2. 鋳鋼工場における作業環境改善及び自動化等による生産性向上での  
サステナブルな鋳物作り ----- 14:05～14:40

労働人口の減少によりサステナブルな鋳物づくりが困難になってきている。その対策として労働力の確保や安全性向上のために鋳鋼工場の作業環境改善が必須となっている。また、人員が増えない状態で生産量を確保する施策、すなわち生産性向上の為の最近の自動化機械や省人化設備等の紹介をする。

新東北メタル(株) 代表取締役社長 来栖 直敏

3. 鋳鋼品に関する熱処理炉(工業炉)の動向 ----- 14:40～15:15

サステナブルな鋳鋼品製造のためには熱処理炉（工業炉）からの CO<sub>2</sub>削減が不可欠である。ここでは熱処理炉（工業炉）における CO<sub>2</sub>削減技術を脱炭素燃焼技術と省エネ燃焼技術の観点から紹介する。

中外炉工業(株) プラント事業本部サーモシステム事業部 部長 池田 勇

4. 手づくりのAIとIoTによる各種解析および応用事例 ----- 15:25～16:00

鋳造工場において、手づくりによるAIとIoTを現場の生産管理等に用いてサステナブルな鋳物づくりへ挑戦した事例について報告する。非量産である大物単品鋳物工場において、自分達で手づくりしたAIとIoTを使って、仕上げ時間や解砕温度の精度の高い予測を行った事例、カメラとAIを用いた鋳込み品質の監視事例などについて解説する。

(株)木村鋳造所 相談役 菅野 利猛

5. 鋳鋼生産工場における「カーボンニュートラル」の実際 ----- 16:00～16:35

不良の撲滅、高品質化を支える良質スクラップの確保など、現場のCO<sub>2</sub>削減を実質的に支える課題からとるべき対策を考える

(株)I2C 技研 代表取締役 糸藤 春喜

6. 総合討論 ----- 16:40～17:00

司会 小林技術士事務所 所長 小林 良紀

\* 状況によっては、プログラムの変更、開催を中止させていただく場合がございますので、ご了承ください。

## ●参加要領

◇定員 80名 (申込順に受け付け、定員になり次第締め切ります)

---

◇参加費 会員価格：6,600円(消費税込み)  
一般価格：13,200円(消費税込み) **講師資料はPDFで送信いたします。**

素形材センター特別賛助会員・一般賛助会員は、会員価格となります。  
協賛会員の方へ：協賛会員の特典にセミナー・研修の割引はありません。ご理解をお願いいたします。  
開催前日まで参加取消のご連絡がなく、当日欠席されても参加費はお返しいたしません。

---

### ◇申込方法

下記申込書に所要事項記入の上、E-mailでお申込み下さい。

素形材センターホームページからお申込み可能です。<https://www.sokezai.or.jp/pages/112/>

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館3階301号室

一般財団法人 素形材センター 企画部

E-mail [kensyu@sokezai.or.jp](mailto:kensyu@sokezai.or.jp) 電話 03(3434)3907

---

### ◇参加費のお支払い

参加申込後、請求書を郵送します。

(領収書を必要とする場合は、申込書にその旨をご記入下さい。振込手数料はご負担願います。)

---

◇申込締切 令和5年11月1日(水)

---

### ◇注意事項

・Cisco Webex Meetingsを使用したオンラインセミナーです。セミナー参加のために、パソコンやタブレットなどの端末と、インターネット環境、メールアドレスが必要です。また、通信費は参加者負担になります。

・カメラ、マイク、スピーカーを備えたパソコンでの参加を推奨しています。

・セミナーの録音・録画等や、本セミナーのコンテンツ(セミナー参加のURL、パスワード等)を外部に流出させる行為は、固くお断りいたします。

・1名様につき1つのお申し込みとさせていただきます。1社で複数名様をご参加の場合、それぞれお申込みください。

・映像や音声がかかる場合がございます。ご了承ください。

・参加者ご自身の機材に関するトラブル等のお問合せには、事務局は対応いたしかねます。

※その他注意事項につきましては、参加申し込み後にお送りするメールに記載させていただきます。

### 個人情報保護法に関する対応

ご記入頂いた個人情報は、本セミナーの事務利用するとともに、参加者リストを作成し、講師に手交します。また、素形材センターの行う各種研修、セミナー、出版物、事業の案内状の送付に利用する予定です。今後、素形材センターが行う素形材産業の実情に関する調査アンケートへの協力依頼を行う場合もあります。

申込書

素形材センター企画部 E-mail kensyu@sokeizai.or.jp

オンライン素形材技術セミナー  
「サステナブルな鋳物づくりへの挑戦：鋳鋼の取組みから学ぶ」

申込日 令和5年 月 日

会社名		
住所	〒	
電話番号		区分をご記入ください
E-mail		ア. 素形材センター特別賛助会員 イ. 素形材センター一般賛助会員 ウ. 上記いずれも該当せず (素形材センター協賛会員含む)
受講者氏名	ふりがな	
所属・役職		
備考		

\*メールマガジン 購読希望

素形材センターメールマガジン購読をご希望の方はチェックを入れてください。  
定期的に、事業の最新情報、募集案内、イベント情報、その他、官庁関連情報、業界情報などを無料で配信しています。